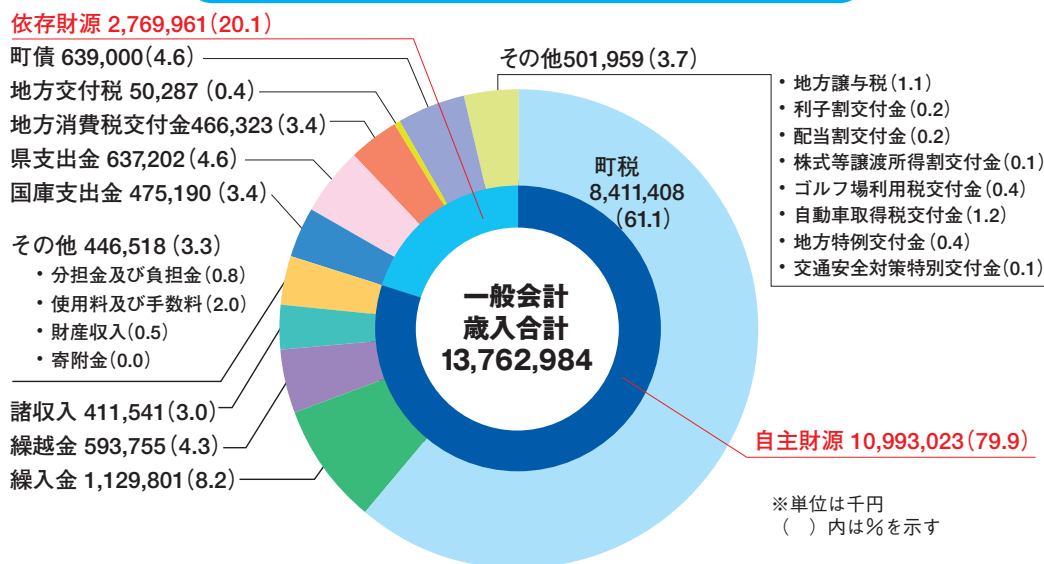


大切な税金の使い道

平成19年度決算

一般会計・特別会計・水道事業会計の
歳入総額は245億443万8千円、
歳出総額は236億2,419万1千円

一般会計 歳入



平成19年度の一般会計・特別会計(国民健康保険・老人保健・介護保険・下水道事業)・水道事業会計を合わせた歳入総額は245億443万8千円、歳出総額は236億2,419万1千円となり、町議会の9月定例会で認定されました。

町では生活に密着した諸施策や都市基盤の整備に加え、少子・高齢化対策や安全安心まちづくりなどを時代の求める新たな町民要望に的確に対応した事業を積極的に展開しました。

問い合わせ ◆企画政策課財政班(内線) 3236

町債(借入金)の残高

普通債	総務債	216,720千円
	民生債	79,278千円
	衛生債	710,095千円
	土木債	1,133,434千円
	消防債	757,107千円
	教育債	783,080千円
	公営住宅債	223,416千円
減税補てん債		1,248,796千円
臨時税収補てん債		146,950千円
臨時財政対策債		1,242,000千円
合計 (前年度比)		6,540,876千円 (0.1%減)

町の主な財産

土地	5,880,349m ²
建物	128,620m ²
基金	26億7,324万4千円

町税の内訳

町民税(個人)	2,341,773千円 (26.8%増)
”(法人)	1,358,797千円 (4.5%増)
固定資産税	3,929,116千円 (0.8%増)
軽自動車税	70,872千円 (5.4%増)
町たばこ税	300,716千円 (0.7%増)
特別土地保有税	0千円 (皆減)
都市計画法	410,134千円 (0.4%増)
合計	8,411,408千円 (7.4%増)

※()内は前年度比

町民1人当たり

納税額	201,086円 (7.6%増)
歳出額	309,791円 (0.4%減)

1世帯当たり

納税額	543,864円 (6.1%増)
歳出額	837,874円 (1.8%減)

※()内は前年度比

一般会計

●歳入

一般会計の歳入総額は、137億6,298万4千円で、前年度より1億3,460万5千円の増額となっています。

歳入額を財源別にみると、町税、使用料及び手数料など町独自で得ることのできる自主財源が、前年度と比べ4.2%増の109億9,302万3千円で、歳入総額の79.9%となっています。

また、国県支出金や町債、地方交付税などからなる依存財源は、前年度と比べ10.1%減の、27億6,996万1千円で、歳入総額の20.1%となっています。

●歳出

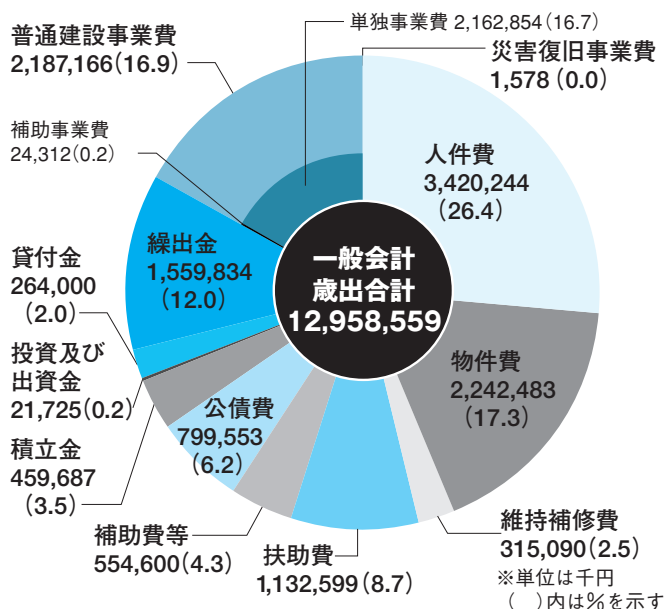
歳出総額は、129億5,855万9千円で、前年度より7,606万5千円の減額となりました。

歳出額を行政の目的別にみると、民生費が30億3,177万6千円と最も多く、全体の23.4%を占め、続いて土木費23億6,407万7千円(18.2%)、総務費19億1,097万2千円(14.8%)の順となっています。

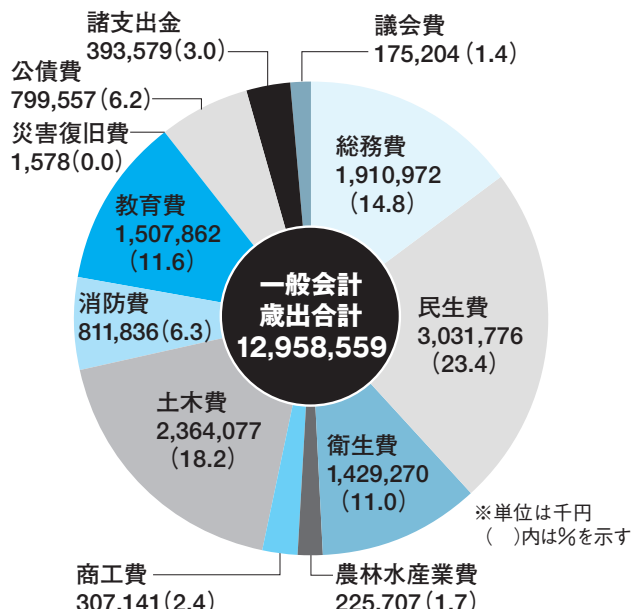
また性質別では、児童手当の支給額引き上げなどから、扶助費が前年度より7.3%増の11億3,259万9千円、公共施設の整備など投資的な経費である普通建設事業費が、病院貸付用地取得事業を実施したことや、道路新設改良舗装事業の増などから、前年度より45.8%増の21億8,716万6千円となりました。

なお実質収支額は、町税収入が増となったことから、7億7,461万円の黒字となり、翌年度への繰越金となりました。

一般会計 歳出 (性質別)



一般会計 歳出 (目的別)



指標	指標の説明	比率	基準値	
			早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	実質赤字比率	—	13.44%	20%
	連結実質赤字比率	—	18.44%	40%
	実質公債費比率	3.6%	25%	35%
	将来負担比率	—	350%	
資金不足比率 (水道・下水道事業)	資金不足額 (赤字額) の事業規模に対する比率	—	(経営健全化基準) 20%	

※ 実質赤字比率、連結実質赤字比率および資金不足比率は、一般会計、特別会計および水道事業会計が全て黒字であるため「—(ハイフン)」となっています。また、将来負担比率は、地方債残高などの将来負担額に対し、基金・都市計画税・基準財政需要額に算入される地方債などの充当可能な財源が上回っているため「—(ハイフン)」となっています。

※ 早期健全化基準 (水道・下水道事業は経営健全化基準) は「財政の悪化(イエローカード)」を、財政再生基準は「財政の破綻(レッドカード)」をそれぞれあらわす基準値で、健全化判断比率・資金不足比率がこれらの基準値を超えた場合、健全化に向けた取り組みが国から指導されます。

財政健全化法に基づく健全化判断比率などの状況

「財政健全化法」とは、財政の健全性を計る指標を導入するなど健全化への取り組みを定めた法律で、これまで対象から外れていた国民健康保険などの特別会計や事業会計、さらには土地開発公社などの会計もチェックされることになりました。

本町の健全化判断比率などの状況は、表中の比率欄の数値のとおり早期健全化基準や財政再生基準を大きく下回っており、財政の健全性が保たれています。

一般会計の主な実施事業

議会費 175,204千円

- 議会運営費（議会会議録データベース化事業など）……6,983千円

総務費 1,910,972千円

- サイクル&バスライド駐輪場整備事業費 ……309千円
- バス交通体系再編成等調査事業費 ……4,085千円
- 行政改革推進事業費（行政評価システムの導入など）…1,089千円
- 町民アイデアまちづくり事業費 ……8,564千円
- 町民活動サポートセンター運営事業費 ……3,966千円
- 交通安全対策費（道路反射鏡、区画線設置工事など） 27,642千円
- 安全・安心まちづくり対策事業費（安全・安心まちづくりパトロール業務、防犯ブザーの配布、防犯灯の維持管理・整備など） ……30,761千円
- 戸籍総合システム導入事業費 ……33,353千円

民生費 3,031,776千円

- 障害者生活支援事業費（障害者福祉手当の支給、重度・中度障害者医療費の助成など） ……195,708千円
- 障害者自立支援事業費（介護給付・訓練等給付、地域生活支援事業など） ……288,905千円
- 在宅老人支援対策事業費（老人ミニデイサービス、ホームヘルパー養成事業など） ……29,193千円
- 高齢者バス割引乗車券購入費助成事業費 ……9,286千円
- シルバー人材センター運営費補助金 ……8,496千円
- 小児医療費・ひとり親家庭等医療費の助成 ……121,535千円
- ファミリーサポートセンター事業費 ……1,426千円
- 子育て支援紙おむつ支給事業費 ……12,529千円
- 子育て世帯家賃助成事業費 ……566千円
- 児童手当支給事業費（支給額の引き上げ） ……329,630千円
- 田代保育園アスベスト除去工事費 ……42,105千円
- 児童遊園地整備事業費（大塚中・南児童遊園地新設など） ……16,764千円

衛生費 1,429,270千円

- 各種予防接種の実施 ……37,882千円
- 母子保健事業費（各種健康診査、不妊治療費助成の実施など） ……14,391千円
- 成人・老人保健事業費（生活習慣病検診・健康体操教室の開催など） ……150,881千円
- 住宅用太陽光発電設備設置事業補助金 ……2,517千円
- 愛川聖苑の業務・施設維持管理経費 ……63,627千円
- ごみ減量化・再資源化推進事業費（集団資源回収事業、紙類ステーション回収事業など） ……27,417千円
- ごみ処理施設の運転・維持管理経費 ……550,159千円

農林水産業費 225,707千円

- 農業振興対策事業費（有害鳥獣対策事業、有機農業推進講演会の開催など） ……17,909千円
- 畜産振興対策事業費（家畜予防対策事業補助金など） 4,070千円
- 農道・農業用水路整備事業費 ……51,695千円
- 林業振興事業費（地域林業形成促進事業など） ……32,702千円

商工費 307,141千円

- 商工振興対策事業費（街路灯管理事業補助金、ISO認証取得促進事業助成など） ……14,190千円
- 繊維産業振興対策事業費（地場産業新商品開発事業補助金など） ……27,207千円
- 観光振興管理経費（観光マップ・ポスター製作など） ……1,306千円
- 勤労者住宅資金利子補給金 ……5,345千円

土木費 2,364,077千円

- 道路新設改良舗装事業費（幣山下平線新設事業、歩道整備工事など） ……1,104,994千円
- 都市計画関連調査経費（都市マスタープラン見直し事業など） ……29,257千円
- 第1号公園・田代運動公園・三増公園の管理経費など ……125,573千円
- 公園整備事業費（健康遊具設置工事など） ……5,716千円

消防費 811,836千円

- 消防活動事業費（警防・救急活動事業、町立保育園などに除細動器（AED）を導入） ……9,647千円
- 消防団第1分団第6部器具倉建設工事費 ……21,521千円
- 消防団車両購入事業費（2台） ……17,110千円

教育費 1,507,862千円

- 私立幼稚園就園奨励補助事業費（支給額の引き上げ） 51,703千円
- 小中学校学習活動サポーター派遣事業費（増員） ……21,070千円
- 小中学校施設整備事業費（外壁・屋上防水、プール改修工事など） ……147,368千円
- 小学校情報教育推進事業費（パソコン更新・増設）…20,526千円
- 放課後児童クラブ事業費（町内全小学校） ……65,544千円
- 郷土資料館建設事業費（本体工事など） ……80,855千円

その他 1,194,714千円

- 災害復旧費 ……1,578千円
- 公債費 ……799,557千円
- 土地開発公社貸付金 ……75,000千円
- 病院貸付用地取得事業費 ……318,579千円



建設中の郷土資料館（県立あいかわ公園内）



新しい愛川中学校のプール



愛川北部病院建設中の役場北側敷地

特別会計

歳入 100億41万2千円
歳出 97億3,076万9千円

●国民健康保険事業

町民の健康保持と増進のため、適正な課税、保険給付を行い医療保障の充実に努めました。

平成19年度末現在で、国民健康保険に加入している世帯は町総世帯数の52・0%、被保険者は町総人口の39・8%です。

●老人保健事業

老後における健康保持のため、医療費の適正化に努め、健全な医療給付を進めました。

また、後期高齢者医療制度への移行に向けた準備を行いました。

●介護保険事業

適正な要介護認定を行うとともに、要介護・要支援者が能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう保険給付を行い、保健医療の向上と福祉の増進に努めました。

また、将来的に要介護・要支援状態になる恐れのある高齢者を対象に、介護予防を推進しました。

●下水道事業

汚水整備事業として半原地区の面整備工事と、整備済み区域の舗装復旧工事を行いました。また、浸水対策事業として、半原地区の幹線整備工事を実施しました。

平成19年度末現在の下水道人口普及率は89・5%です。

歳出

会計名	決算額	対前年度比	
		増減額	増減率
国民健康保険	4,866,874千円	518,633千円	11.9%
老人保健	1,830,058千円	△24,475千円	△1.3%
介護保険	1,331,390千円	57,220千円	4.5%
下水道事業	1,702,447千円	△30,122千円	△1.7%
合計	9,730,769千円	521,256千円	5.7%

歳入

会計名	決算額	対前年度比	
		増減額	増減率
国民健康保険	5,005,453千円	417,381千円	9.1%
老人保健	1,849,140千円	△4,571千円	△0.2%
介護保険	1,368,623千円	68,116千円	5.2%
下水道事業	1,777,196千円	△18,608千円	△1.0%
合計	10,000,412千円	462,318千円	4.8%

水道事業会計

収益的収入と支出

(消費税を含む)

収入済額	支出済額	収支差引額
656,387千円	512,051千円	144,336千円

※収益的収入・支出とは、水道事業の経営運営を行うための経常収支をいう。

資本的収入と支出

(消費税を含む)

収入済額	支出済額	収支差引額
84,655千円	422,812千円	△338,157千円

※資本的収入・支出とは、水道水を供給するための水道施設の新設や改良などの投資的経費をいう。

※収入と支出の不足額は、積立金などで補てん

水道事業の使命は、安全で良質な水を需要に応じて安定的に供給し、町民の健康で豊かな生活環境や、さまざまな経済活動の向上に寄与することです。

平成19年度は、給水装置の新設に伴う給水納付金や設計審査・検査手数料の増加とともに、水道事業の基幹収入である水道料金も前年度を若干上回ることができたことから、営業収益全体では2・24%の増となり、水道事業収益の総額は前年度より2・43%の増となりました。

一方、支出では、水道施設の維持管理業務の委託料や公共下水道工事に伴う給配水管切戻し工事などの受託工事費が減少したことから、前年度に比べ0・07%の減となりました。

このような状況から、平成19年度純利益は1億2,310万3千円を計

上し、利益剰余金の総額は5億3,353万6千円となりました。また、建設改良事業として、前年度に引き続き高峰浄水場ろ過池の浄化能力向上のための更生工事や愛川大橋送水管改修工事を行い、健全な水道施設の維持管理に努めたほか、水道施設防災対策事業として、災害に強い施設とするため、中津浄水場非常用電源整備工事や細野浄水場緊急遮断弁設置工事を行いました。

配水管整備改良事業として、角田箕輪・滝ノ沢地区および三増滝ノ沢地区、中津北原・坂上・坂本・桜台地区に延長約782メートルの配水管敷設替工事を行いました。

さらには、下水道整備工事に伴う配水管敷設替工事では、約132メートルの敷設替えを実施するなど、水道施設の整備・改良を促進しました。

